



須田 義大

パーソナルモビリティビークルで街づくり

次世代モビリティ研究会

RC-68

1. 代表幹事

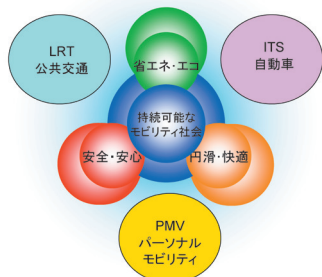
- 須田義大 (東京大学 先進モビリティ研究センター 教授)
- 池内克史 (東京大学 大学院情報学環 教授)
- 桑原雅夫 (東北大学 情報科学研究科 教授)
- 中野公彦 (東京大学 大学院情報学環 准教授)

連絡先

中野公彦
 Tel : 03-5452-6184
 Fax : 03-5452-6644
 e-mail : knakano@iis.u-tokyo.ac.jp

2. 主旨

本研究会は、「国際・産学共同研究センターCCRパーソナルモビリティ研究コミュニティ」(2006~2007)、生産技術研究所「パーソナルモビリティ研究コミュニティ」(2008)の活動を発展的に引き継ぎ、主として都市生活者にとって持続可能なモビリティを実現するために、乗り物とインフラのデザインと、それらの利用形態を見つめ直し、人にも環境にもやさしい、21世紀らしい空間として再構築することで、豊かな楽しい生活をもたらすことを理念とした研究活動である。従来からの研究課題である、高齢者や障害者などの交通弱者にも安全で快適な移手段を提供するための「乗り物~パーソナルモビリティ」が備える資質の提案、「インフラ~パーソナルモビリティ」と歩行者が共生可能なデザイン、「人間~パーソナルモビリティ」への受容性に加えて、ITS化された自動車交通、LRTなどの公共交通による融合システムについての研究を行う。また、東京大学で独自に進めている新たな形態のパーソナルモビリティビークルの研究開発についても進めていく。



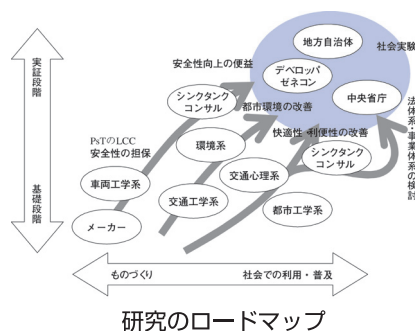
次世代モビリティのコンセプト



パーソナルモビリティビークル評価実験



開発中のハイブリッド式パーソナルモビリティ



研究のロードマップ

3. その他

期 間：平成26年4月~平成27年3月

参 加 費：賛助員の場合(賛助会費1口10万円)：20万円
 非賛助員の場合：法人30万円、個人20万円

定 員：参加社数制限無し、1社毎の参加人数制限無し

運 営 方 法：研究会を年4回程度開催する予定である。

必要に応じて、ワーキンググループを構成した活動も実施する。